

6/5 の県リーグ開幕戦の結果報告です。

初戦の相手は日立横浜 FC。

去年は終始有利に試合を進めながらも 0-3 で敗れた相手である。

そして、結果はロスタイムに追いつかれての 2-2 の引き分け。。

残念ながら開幕戦勝利とはならなかった。

## 前半

フォーメーションは 4-4-2。

GK：宇野。

DF：センターに大木進、餌取。右に山田、左に荒巻。

MF：ボランチに国安、藤倉。右のオフenseに佐藤良、左に人見。

FW：井上、小松野。

試合始まってから、こちらが完全にボールをキープし、試合を支配する。

人見、佐藤良がサイドに開いてボールを引き出し、そこから何度も相手の裏を取る。

これにより、相手 DF 陣は完全にパニック状態に。

相手のサイド深くを突き、中への折り返しを国安・藤倉がフリーで受ける。

そこから何本もミドルシュートを放つ展開が続いた。これは惜しくもゴールにならず。

ただ、いつゴールが決まってもおかしくない状態が続いた。

そして前半 20 分。右サイドでボールを受けた人見がドリブル開始。

相手 DF 3 人をするすると抜き去り、GK との 1 対 1 へ持ち込む。

最後は落ち着いてインサイドで流し込みゴール！

人見の高い個人技により、欲しかった先制点を手に入れることに成功した。

しかし前半 25 分、相手 FW と荒巻が激しく交錯。

このプレーにより荒巻が胸を強打し、プレー続行不可能になってしまう。

これにより、荒巻 OUT。鍛冶田 IN。

鍛冶田はそのまま左サイドバックに入った。

その後もこちらが攻め込む展開が続く。

得点にこそならないが、相手ゴール前で何本もシュートを放つ。

これが実ったのが前半 35 分。

左サイドでボールを受けた佐藤良が、GK と DF の間にアーリークロスを入れる。

このクロスに井上が猛然と詰め、これに焦った DF がボールへの対処を誤る。

DF に当たったボールにキーパーが反応できず、そのままゴールに！

オウンゴールという意外な形で追加点をあげた。

また、守備に関しては危ない場面は皆無。

自陣にたまに出てくるボールも全て跳ね返し、相手にチャンスを作らせない。

前半はこのまま 2-0 で終了した。

## 後半

後半は相手がぐっと前に出てきた。

センターバックを努めていた 10 番が中盤前目のポジションを取り、ゴールを狙う。

前半 5 分、自陣内にて中盤底のポジションでボールを奪われる。

そのままゴール前まで持ち込まれ、シュートを打たれてしまう。

このシュートは宇野がセーブするも、こぼれ球を FW に決められて失点。。。

後半の早い時間帯に失点してしまった。  
その後は相手のペースで試合が進む。何度もゴール前までボールを運ばれ、シュートを打たれてしまう。  
一方攻撃とは言う、あれだけ好きに攻めていた前半が嘘のように後半は失速。相手 DF を崩すことが難しくなってしまった。  
後半 15 分、国安 OUT。大高 IN。  
大高は左のオフenseに入、佐藤良をボランチにチェンジした。  
しかし、それでもペースを掴めない。  
後半 20 分、井上 OUT。久米 IN。  
久米はそのまま FW に入った。  
さらに後半 25 分、小松野 OUT。大木勝 IN。  
大木勝もそのまま FW に入った。  
そして後半 30 分、大高の縦パスを人見がワンタッチで久米に繋ぐ。  
ペナルティエリアに侵入した久米を GK が倒し、PK を獲得！  
しかし、この PK までも決められず。。どうしても相手を突き放すことができない。  
後半 35 分、人見 OUT。長岡 IN。  
長岡はそのまま右のオフenseに入った。  
そして後半ロスタイム。  
ディフェンスラインの裏に出されたボールが相手 FW に渡る。  
そこからペナルティエリア前でドリブル突破を許し、ラストパスが出る。  
GK との 1 対 1 を作られてしまい、これを決められてしまう。。  
最後の最後で追いつかれ、そのまま試合終了。  
実に勿体無い試合となってしまった。

## 総括

前半に関しては攻撃・守備ともに完璧で、何も言うことはなし。  
完全に相手を凌駕し、決めるところを決めていれば 5・6 点は入っていたであろう。  
問題は後半である。  
早い時間帯に失点してしまったのはもちろんよくない。  
が、それよりも後半ずっと相手にペースを握られてしまったのが問題である。  
結局、後半は一度もペースを握り返すことができなかった。  
この試合、特に後半 20 分辺りからチームとして 3 点目を取りに行くのか、それとも守りに入るのかがはっきりしなかった。  
後の反省会でわかったことだが、ある選手は 3 点目を狙いに行き、ある選手は守りに入ろうとしていた。  
ここの意識統一ができなかったのは、キャプテンとして非常に反省している。  
個人的には、2-1 で後半 20 分あたりに入ってからは、一度引いて守りを固めるべきだったと思っている。  
攻撃も前へ前へ急がず、最終ラインを含めてゆっくりとボールを動かし、体力の回復を図るべきだった。  
その上で相手を前に引き出し、その裏を狙うなどといった攻撃をすれば、守りに入りながら 3 点目も狙える展開が作れたと思っている。  
次回はチームとして攻めに行くのか、守りに入るのかの方針を

全員に伝わるよう、試合中にはっきりと言おうと思っている。  
正しいか間違いかはともかくとして、チーム全員の意識が統一されない状態はまずい。  
相手に聞かれるとかお構いなしに、はっきりと声に出して言うつもりである。  
みんなもそれに従って欲しい。

残念ながら開幕戦は勝てませんでしたが、負けもしなかったのでまずまずというところです。  
次節は勝てるように、チーム一丸となって頑張りましょう！